

DX 応用研修

～業務の見える化から BPR・デザイン思考による行政サービス改革へ～

✎ 研修の目的

DX推進に向けた BPR(業務改革)について理解を深め、業務改善の見直し方や、サービスデザインの知識を習得する。

👤 講師・所属

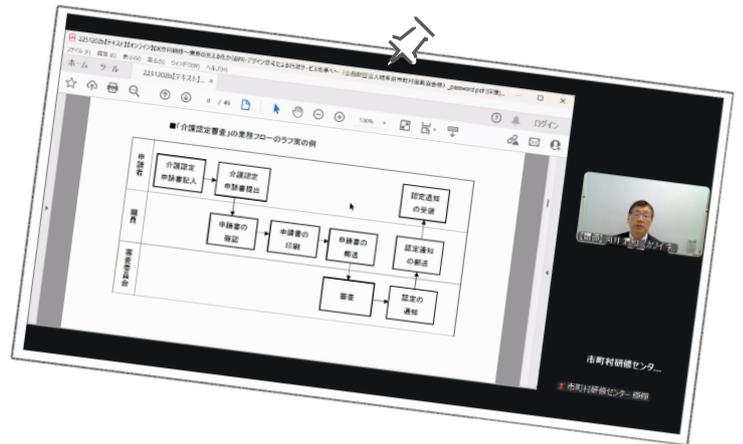
河井 清和 (株)インソース

📄 研修のねらい・概要

DX 推進に向け BPR(業務改革)についてとその手順についてを理解し、サービスデザイン思考の概要と5つプロセス(共感・定義・発想・試作・試行)について事例なども交えての修得を目指す。

👤 研修内容

1. BPRとは
2. BPRの前提 ～業務の見える化
3. 業務プロセスの課題を可視化する
～業務フローの検証
4. 課題解消のためのBPR推進
5. デザイン思考による行政サービスの改革
6. デザイン思考のプロセス



📢 受講者の声(令和7年度)

- ・業務の洗い出しの手法は非常に実践的であった。
- ・現状業務は個人の経験則によるところが多いため、まずはこれらを可視化し、標準化することが第一歩であると感じた。
- ・日々の業務においてもフローチャートを意識することが大切だと思った。
- ・これまで業務改革のためフローを作成し検討する機会があったがなかなか上手くいかなかった。研修を受講して、本来手段であるはずの「DX ツールの導入」が目的となってしまうこと、サービス利用者目線での思考に欠けていたことに気付けた。